



- ★ 独立を志す方
- ★ リポート率を高めたい方
- ★ 企業内診断士とプロコンの二足のわらじを履きたい方

稼げる! プロコン育成塾

18期 第3回講義レポート

稼げる! プロコン育成塾 18期 第3回講義を、下記の通りご報告いたします。

■実施要領

開催日時	2018年9月2日(土) 10:00~17:00	
開催場所	中央支部事務所	
開催内容	ミニプレゼンテーション	18期生
	「小論文 骨格(論理構成)」	講師: 塾長 鴨志田 栄子
	「小論文の書き方・演習」	講師: 渡邊 大輔(17期生) 清水 康裕(16期生)
	「出版ノウハウと出版企画の立案法」	講師: 亀田 憲(7期生)
	特別講義「出版物執筆の基本」	特別講師: 株同友館 編集長 馬淵 裕介氏

■第3回講義レポート

(1) ミニプレゼンテーション (10:00~10:30)



写真 プレゼンテーションやコメントをする18期生

前回の自己紹介プレゼンテーションに続き、今回から、「話す」スキルのトレーニングとして毎回3名の塾生によるミニプレゼンテーションが始まります。前回のアドバイスがしっかり活かされ、明らかにレベルアップした素晴らしいプレゼンテーションでした。

今回より、プレゼンテーション後は、塾生コメンテーターから、受講生視点での温かいフィードバック。塾長からは、立ち姿勢やふるまい方、声にもおよぶ多面的なアドバイスがありました。今回のプレゼンテーションの様子もビデオ撮影していますので、次回のプレゼンテーションに、ぜひ役立ててもらえたらと思います。

(2) 「小論文 骨格（論理構成）」（10:35～12:35）

講師：塾長 鴨志田 栄子



写真 鴨志田塾長

今回の講義は、前半では、ビジネス小論文のレジユメのチェックポイントを学びました。後半は、3つの班に分かれ、この講義までに塾生が作成してきたレジユメをブラッシュアップしていきます。前半の講義で鴨志田塾長から学んだ「3つの重要チェックポイント」を踏まえ、受講生同士が相互に添削します。互いのレジユメを添削しあうことで、「自分では気づかなかったことを知ることができた」「ビジネス小論文の作成に向けたレジユメの重要性を認識できた」との声が、塾生から多く聞かれました。さらに、鴨志田塾長から、15名の塾生一人ひとりのレジユメについて、その場でフィードバックをいただき、ビジネス小論文を執筆する上で、レジユメの作成方法やその重要性について、より理解を深めることができました。

(3) 「書く」体験に基づくノウハウの伝授（13:30～14:30）

講師：渡邊大輔（17期生） 清水康裕（16期生）



写真 渡邊講師（17期生）

午後は、「書く」の体験談の講義からスタート。この講義は、昨年にはなかったもので、これからビジネス小論文の執筆や出版企画を検討する上で参考になる体験談を聴きます。

昨年のビジネス小論文を執筆した渡邊講師（17期生）からは「テーマ選定で考慮した点」や「執筆での気づき」を、清水講師（16期生）からは、月刊「企業診断」（同友館）の「ドローンビジネスの世界」執筆の実体験で感じた留意点や気づき

について説明。塾生からは講義後、「読み手を意識することが大切であることがわかった」「執筆において留意すること、心掛けることを具体的に知ることができた」という声がありました。



写真 清水講師（16期生）

(4) 成功体験から学ぶ「出版ノウハウ」(14:30~15:30)

講師：亀田 憲(7期生)



写真 亀田講師(7期生)の講義風景

午後2つ目の講義は、実際に出版経験のある亀田講師の登壇です。

「稼げる!プロコン育成塾」では、今回と10月の講義をもとに、実際に執筆企画を作り、出版社に提案しています。今回は、「出版企画立案のステップ」や「企画書の作成方法」、「出版社への持ち込み等」の出版ノウハウが盛りだくさん。企画書立案のポイントを、企画立案演習も行いながら楽しく学べる構成でした。また、亀田講師は、セミナーや研修などでの講師経験も豊富。講義後、塾生からは、「出版企画立案に向けて、自分の持っている知識を棚卸し

してみます」「プレゼンの進め方がうまく聞いていて引き込まれた」との感想がありました。

(5) 特別講義 「出版物執筆のポイント」(15:40~17:00)

特別講師:株式会社同友館 「企業診断」編集長 馬淵 裕介氏



写真 馬淵編集長



写真 塾生の質疑回答の様子

本日最終講義は、株式会社同友館「企業診断」編集長、馬淵裕介氏の特別講義です。この講義では、馬淵編集長から直接、「執筆企画を持ち込む際のポイント」「執筆の必須事項」「洗練された文章について」などのお話を伺いました。出版業界の最新動向から、書籍や雑誌が採用されるためポイント、現在売れている書籍分野など、診断士として大変興味深い内容が満載でした。講義後、塾生からは多岐にわたる様々な質問がありましたが、一つひとつ丁寧に説明いただき、満足度の高い時間を過ごすことができました。講義の振り返りでは、「具体的かつ実践的な講義で大変勉強になった」「執筆が身近に感じられた」「馬淵編集長の仰っていたことと、稼プロ!の講義で学んだ内容が一致していた」という感想がありました。

次回は、いよいよ稼プロ!合宿ですね。塾生の皆さんのブラッシュアップしたキャリアビジョンの発表を楽しみにしています。

(事務局:水口 淳一郎)